

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

山形県酒田市
が応援するふるさと名物

北前船と最上川舟運がもたらした
湊町文化の体験型観光



わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



地域の
プロフィール

山形県酒田市

山形県酒田市は、山形県の北西部、庄内地方の北部に位置し、古くから日本海の海上交易と最上川の舟運の要として発展してきました。

「酒田港」は、江戸時代に米どころ庄内と天下の台所・大坂を結ぶ北前船が往来する物流の拠点として発展し、その繁栄ぶりは「西の堺、東の酒田」とも謳われました。商業活動が活発になり豪商が次々と出現。華やかで自由闊達な湊町文化が形成され、現在も上方との交流のなごりが言葉や食べ物、文化の中に残っています。

◆ふるさと名物

◇北前船と最上川舟運がもたらした湊町文化の体験型観光

本市は北前船と最上川舟運の交易の結節点である港町として、港から市内中心部にかけて繁栄を極めた往時の歴史と文化を感じさせる多くの資源が現存しており、2017年には本市を代表自治体として申請した、「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が日本遺産の認定を受けました。

山居倉庫や旧燈屋など日本遺産の構成文化財を始めとして、北前船の風待ち港となった飛島、西廻り航路のランドマークとなった鳥海山など、歴史と自然が育んだ多様な湊町文化を体験することができます。



◆主な地域資源

◇北前船と最上川舟運がもたらした湊町文化の体験型観光



◇酒田の日本遺産構成文化財

山居倉庫 日和山公園 旧鐙屋 本間家本邸 山王くらぶ
相馬屋主屋 本間氏別邸庭園 塞道絵幕 酒田山王祭祭礼用
亀笠鉾 酒田袖之浦・小屋之浜之凶 雛めぐり

◇鳥海山 ◇飛島

市町村の取り組み

①日本遺産 北前船寄港地・船主集落

◆2017年に本市を代表自治体として申請した「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が日本遺産の認定を受けました。現在、共に申請した15道府県38市町と連携し、日本遺産を活用した観光促進・物産促進などの地域活性化に取り組んでいます。

また、紅花の生産、染色用素材「紅餅」へ加工、それが最上川舟運により酒田に運ばれ、北前船により京都へ輸送されていた事実が、日本農業遺産に認定されました。（2019年2月認定。認定名称「歴史と伝統がつなぐ山形の『最上紅花』」）



②鳥海山・飛島ジオパーク

◆鳥海山・飛島は鳥海山の山麓に位置する3市1町が連携してジオパーク推進協議会を立ち上げ、2016年には「日本海と大地がつくる水と命の循環」をテーマにジオパークの認定を受けました。保全と地域振興、教育の側面から鳥海山・飛島ジオパークの活用が図られています。

